

2022年1月13日

インパクトホールディングス株式会社(東証マザーズ・証券コード:6067)

impactTV、オンライン対応型サイネージ稼働台数が40,000台を突破
～DXニーズを背景に前年同月比150%～

インパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫、東証マザーズ・証券コード:6067)の完全子会社で、ICT及びIoT製品の企画、開発、製造、製造受託、販売、保守、デジタルサイネージを中心としたトータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:川村雄二、以下「当社」)は、販促のムダを削減し、効率を上げることで ESG 経営、SDGs に貢献するオンライン対応型サイネージの稼働台数が40,000台を突破いたしました。

オンライン対応型サイネージ稼働台数



◆ オンライン対応型サイネージとは

オンライン対応型サイネージは、サイネージシステム全体をインターネットに繋がるPC一つで一括管理でき、さらには棚前の消費者動向を取得するマーケティングツールとしても活用できる「PISTA(ピスタ)」(※図1)を含む、当社デジタルトランスフォーメーション(DX)ソリューションの一つです。

この度、当社オンライン対応型サイネージの稼働台数が前年同月比150%超、40,000台を突破いたしました。昨年に引き続き、コロナ禍でのデジタルトランスフォーメーション(DX)が急速に加速したことによるオンライン対応型サイネージへの関心が高まっており、数多くの引き合いに対応しております。

当社は省人化・メディア化・リモート化・見える化に資するデジタルトランスフォーメーション(DX)の進展に向けて、今後もICT及びIoT事業のメインであるデジタルサイネージ事業を強化するとともに、店舗・店頭にて特化したフィールドマーケティングも支援してまいります。



	BASIC	ADVANCE	PRO	FACEMATCH™
人感センサー	●	●	●	●
タッチパネル	●	●	●	●
オンライン	—	●	●	—
フィールドトラッキング	—	—	●	—
トラッキングデータの可視化	—	—	●	—
属性別コンテンツ切替	—	—	●	●

「PISTA」製品ページ：<https://impacttv.co.jp/product/pista/>

◆ 特許の取得について

当社は 2021 年 5 月 18 日付けにて「顧客情報収集端末、顧客情報収集システム及び顧客情報収集方法」について特許を取得しております。本特許は、映像表示部前面の行動・属性データを収集する当社インテリジェント型デジタルサイネージ、ネットワークを介してシステムとしても構成される「PISTA(ピスタ)」※図 1 は、フィールド・トラッキング・ソリューションの根幹をなしています。

「PISTA」は、デジタルサイネージを活用しながら、マーケティングやコミュニケーション、プロモーション活動を実現するソリューションとして、ナショナルブランドメーカーを中心に採用が拡大しています。

<特許の概要>

特許番号：第 6886537 号

発明の名称：顧客情報収集端末、顧客情報収集システム及び顧客情報収集方法

特許権者：株式会社 impactTV

特許登録日：2021 年 5 月 18 日

発明者：寒河江清人/法村ひろし/名倉昭仁/川村雄二

◆ ESG 経営、SDGs への取り組み

当社は IoT/ICT テクノロジーで DX、スマートシティのインフラを支え、社会、環境に impact を与える『impact e』というコンセプトのもと、「economic society(経済社会)」「electronics device(電子機器)」「environment(環境)」の 3 つをプラットフォームと定義づけるとともに、ESG 経営に取り組み、各領域における事業活動を通じて社会課題の解決を目指し、SDGs 達成にも貢献してまいります。

※ PISTA、FACEMATCH は当社の登録商標です。

※ このニュースリリース記載の情報(価格、仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、発表日と情報が異なる可能性もありますので、予めご了承ください。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
 株式会社 impactTV 社長室 (インパクトホールディングス株式会社 完全子会社)
 TEL: 03-4426-4120 / E-mail: pr@i-tv.jp